

評価の観点と評価規準 5年

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
わくわく算数学習	A	算数の学習の仕方を理解し、そのよさに気づくことができる。	図、式、ことばなどを関連づけて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	算数の学習の仕方に関心をもち、進んで学習の仕方を学ぼうとしている。
		算数の学習の仕方を理解することができる。	図、式、ことばなどを関連づけて考えたり説明したりしている。	算数の学習の仕方に関心をもち、学習の仕方を学ぼうとしている。
1 整数と小数	A	整数と小数の仕組みについて深く理解し、小数点の移動という見方で10倍や100倍、 $1/10$ や $1/100$ にした数を手際よく求めることができる。	十進位取り記数法に基づいて、整数と小数のしきみを統合的に捉え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	整数と小数のしきみに関心をもち、進んで調べようとしている。
		整数と小数は十進位取り記数法に従っていることを理解し、小数点の移動という見方で10倍や100倍、 $1/10$ や $1/100$ にした数を求めることができる。	十進位取り記数法に基づいて、整数と小数のしきみを統合的に捉えたり説明したりしている。	整数と小数のしきみに関心をもち、調べようとしている。
2 体積	①直方体・立方体の体積	A 直方体や立方体の体積の求め方を深く理解し、公式を使って直方体や立方体の体積を手際よく求めることができる。	普遍単位 cm^3 を使った体積の表し方を考え、そのよさに触れながら説明している。	直方体・立方体の体積に関心をもち、体積の求め方を考え、公式をつくろうとしている。
		B 直方体や立方体の体積の求め方を理解し、公式を使って直方体や立方体の体積を求めることができる。	普遍単位 cm^3 を使った体積の表し方を考えたり説明したりしている。	直方体・立方体の体積に関心をもち、体積の求め方を考えようとしている。
	②大きな体積	A 大きな直方体や立方体の体積の求め方を深く理解し、手際よく体積を求めることができる。	普遍単位 m^3 を使った体積の表し方を考え、そのよさに触れながら説明している。	大きな立体の体積に関心をもち、進んで身のまわりの体積を調べようとしている。
		B 大きな直方体や立方体の体積の求め方を理解し、実際に求めることができる。	普遍単位 m^3 を使った体積の表し方を考えたり説明したりしている。	大きな立体の体積に関心をもち、身のまわりの体積を調べようとしている。
	③容積	A 容積やうちのりの意味、およびLと cm^3 の関係を深く理解し、手際よく直方体や立方体の容積を求めることができる。	体積と容積の違いを知り、容積の求め方を考え、その特徴に触れながら説明している。	直方体・立方体の容積に関心をもち、進んで容積を求めようとしている。
		B 容積やうちのりの意味、およびLと cm^3 の関係を理解し、直方体や立方体の容積を求めることができる。	体積と容積の違いを知り、容積の求め方を考えたり説明したりしている。	直方体・立方体の容積に関心をもち、容積を求めようとしている。
	④体積の単位の関係	A メートル法に基づく量の単位を体系的に整理し、いろいろな量の単位の関係について深く理解することができる。	いろいろな量の単位の関係を、基本単位をもとに整理して考え、その仕組みに触れながら説明している。	いろいろな量の単位に関心をもち、進んで量の単位を体系的に整理しようとしている。
		B メートル法に基づく量の単位を整理し、いろいろな量の単位の関係について理解することができる。	いろいろな量の単位の関係を、基本単位をもとに整理して考えたり説明したりしている。	いろいろな量の単位に関心をもち、量の単位を整理しようとしている。
3 比例	A 簡単な場合について、比例の関係を理解し、表を使って手際よく調べることができる。	比例するかどうかを判断し、その根拠と事象の特徴を関連づけながら考えたり説明したりしている。	比例関係をもとにして、進んでかけ算の式の意味を考えようとしている。	
		B 簡単な場合について、比例の関係を理解し、表を使って調べることができる。	比例するかどうかを判断し、その根拠を考えたり説明したりしている。	比例関係をもとにして、かけ算の式の意味を考えようとしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
4 小数のかけ算	①整数×小数	A 整数×小数の計算の意味や仕方を深く理解し、また、乗数を見て被乗数と積の大小関係を手際よく判断することができる。	小数をかける計算の意味や被乗数と積の大小関係を、図や式を用いて考え、整数をかける計算との違いに触れながら説明している。	整数の場合との違いに关心をもち、小数をかける計算について進んで考えようとしている。
		B 整数×小数の計算の意味や仕方を理解し、また、乗数を見て被乗数と積の大小関係を判断することができる。	小数をかける計算の意味や被乗数と積の大小関係を、図や式を用いて考えたり説明したりしている。	整数の場合との違いに关心をもち、小数をかける計算について考えようとしている。
	②小数×小数	A 小数×小数の計算の意味や仕方、積の大きさについて深く理解し、手際よく計算することができる。	整数のかけ算をもとに小数のかけ算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで、小数のかけ算や筆算の仕方を考えようとしている。
		B 小数×小数の計算の意味や仕方、積の大きさについて理解し、計算することができる。	整数のかけ算をもとに小数のかけ算の仕方を考えたり説明したりしている。	小数のかけ算や筆算の仕方を考えようとしている。
	③小数のかけ算を使って	A 小数のときにも、面積や体積の公式、計算法則が成り立つことを深く理解し、手際よく面積や体積を求めたり計算を工夫したりすることができる。	小数の場合に面積や体積の公式、計算法則が成り立つことを確かめる必要性を感じ、確かめ方を考えたり説明したりしている。	小数のかけ算の適用場面に关心をもち、進んで公式や法則が成り立つかを調べようとしている。
		B 小数のときにも、面積や体積の公式、計算法則が成り立つことを理解し、面積や体積を求めたり計算を工夫したりすることができる。	小数の場合に面積や体積の公式、計算法則が成り立つことを確かめる方法を考えたり説明したりしている。	小数のかけ算の適用場面に关心をもち、公式や法則が成り立つかを調べようとしている。
	④割合を表す小数	A 割合が小数で表される場合を深く理解し、手際よく割合や比較量を求めることができる。	図や式を使って2つの数量の関係を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで図や式を使って、2つの数量の関係を考えようとしている。
		B 割合が小数で表される場合を理解し、割合や比較量を求めることができる。	図や式を使って、2つの数量の関係を考えたり説明したりしている。	図や式を使って、2つの数量の関係を考えようとしている。
5 小数のわり算	①整数÷小数	A 整数÷小数の計算の意味や仕方を深く理解し、また、除数をみて被除数と商の大小関係を手際よく判断することができる。	小数でわる計算の意味や被除数と商の大関係を、図や式を用いて考え、整数でわる計算との違いに触れながら説明している。	整数の場合との違いに关心をもち、小数でわる計算について進んで考えようとしている。
		B 整数÷小数の計算の意味や仕方を理解し、また、除数をみて被除数と商の大小関係を判断することができる。	小数でわる計算の意味や被除数と商の大関係を、図や式を用いて考えたり説明したりしている。	整数の場合との違いに关心をもち、小数でわる計算について考えようとしている。
	②小数÷小数	A 小数÷小数の計算の意味や仕方、商の大きさについて深く理解し、手際よく計算することができる。	整数のわり算を基に小数のわり算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで、小数のわり算や筆算の仕方を考えようとしている。
		B 小数÷小数の計算の意味や仕方、商の大きさについて理解し、計算することができる。	整数のわり算を基に小数のわり算の仕方を考えたり説明したりしている。	小数のわり算や筆算の仕方を考えようとしている。
	③割合を表す小数	A 割合が小数で表される場合を深く理解し、手際よく割合や基準量を求めることができる。	図や式を使って2つや3つの数量の関係を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで図や式を使って、2つや3つの数量の関係を考えようとしている。
		B 割合が小数で表される場合を理解し、割合や基準量を求めることができる。	図や式を使って、2つや3つの数量の関係を考えたり説明したりしている。	図や式を使って、2つや3つの数量の関係を考えようとしている。
	④計算の間の関係	A 小数の加法と減法、乗法と除法の関係を深く理解し、手際よく□を求める計算ができる。	わからない数を□として、式に表して求める方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	演算の相互関係に着目し、進んで□を求める計算の仕方を見いだそうとしている。
		B 小数の加法と減法、乗法と除法の関係を理解し、□を求める計算ができる。	わからない数を□として、式に表して求める方法を考えたり説明したりしている。	演算の相互関係に着目し、□を求める計算の仕方を見いだそうとしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
6 合同な图形	①合同な图形	A 合同の意味や性質を深く理解し、対応する辺の長さや角の大きさを手際よく調べることができる。	対応する辺の長さや角の大きさに着目して、合同な图形について考察し、その特徴に触れながら説明している。	合同な图形に关心をもち、その性質を進んで調べようとしている。
		B 合同の意味や性質を理解し、対応する辺の長さや角の大きさを調べることができる。	対応する辺の長さや角の大きさに着目して、合同な图形について考察したり説明したりしている。	合同な图形について、その性質を調べようとしている。
	②合同な图形のかき方	A 合同な图形のかき方を深く理解し、合同な图形を手際よく作図できる。	合同な三角形を、辺の長さや角の大きさを測ってかく方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで合同な图形のかき方を考えたり、かこうとしたりしている。
		B 合同な图形のかき方を理解し、合同な图形を作図できる。	合同な三角形を、辺の長さや角の大きさを測ってかく方法を考えたり説明したりしている。	合同な图形のかき方を考えたり、かこうとしたりしている。
	③三角形・四角形の角	A 三角形や四角形の内角の和について深く理解し、手際よく調べることができる。	三角形の内角の和が 180° であることを使って、多角形の内角の和を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	三角形や四角形の内角の和に关心をもち、進んで調べようとしている。
		B 三角形や四角形の内角の和について理解し、調べることができる。	三角形の内角の和が 180° であることを使って、多角形の内角の和を考えたり説明したりしている。	三角形や四角形の内角の和に关心をもち、調べようとしている。
学 わ く わ く 算 数 ひ ろ ば	思 人 文 字	A 子どもの数と間の数の関係を深く理解し、図に表してそれを直線に変形して手際よく並ぶ人数を求めることができる。	子どもが並んでいる様子を図に表し、それを直線に変形してよいことに気づき、考えたり説明したりしている。	人文字に关心をもち、進んで考えようとしている。
	●どんな計算になるのかな	B 子どもの数と間の数の関係を理解し、図に表して並ぶ人数を求めることができる。	子どもが並んでいる様子を図に表し、それをもとに考えたり説明したりしている。	人文字に关心をもち、考えようとしている。
		A 小数のかけ算およびわり算の計算の意味を深く理解し、手際よく演算を決定することができる。	演算を決定し、その根拠を考え、図や式やことばを用いて順序立てて説明している。	どんな計算になるのかを調べ、進んでわけを説明しようとしている。
	●算数の自由研究	B 小数のかけ算およびわり算の計算の意味を理解し、演算を決定することができる。	演算を決定し、その根拠を考え、図や式やことばを用いて説明している。	どんな計算になるのかを調べ、わけを説明しようとしている。
		A 算数の自由研究の仕方を理解し、自らテーマをみつけて取り組み、レポートにまとめることができる。	設定したテーマに沿って考え、工夫して調べた内容や方法について、そのよさや特徴に触れながら説明している。	「しきつめもよう」をきっかけにして、進んで算数の自由研究をしようとしている。
		B 算数の自由研究の仕方を理解し、自らテーマをみつけて取り組むことができる。	設定したテーマに沿って考え、工夫して調べた内容や方法について説明している。	「しきつめもよう」をきっかけにして、算数の自由研究をしようとしている。
7 整数	①偶数・奇数	A 整数が偶数と奇数に類別できることやその意味を深く理解し、手際よく類別することができる。	整数を 2 つの仲間に分ける仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	整数の性質に关心をもち、進んで偶数、奇数について調べようとしている。
		B 整数が偶数と奇数に類別できることやその意味を理解し、類別することができる。	整数を 2 つの仲間に分ける仕方を考えたり説明したりしている。	整数の性質に关心をもち、偶数、奇数について調べようとしている。
	②倍数と公倍数	A 倍数・公倍数の意味、および公倍数のみつけ方を深く理解し、手際よくそれらを求める、問題を解いたりすることができる。	公倍数のみつけ方をいろいろ考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	倍数や公倍数に关心をもち、進んでその性質を調べようとしている。
		B 倍数・公倍数の意味、および公倍数のみつけ方を理解し、それらを求める、問題を解いたりすることができる。	公倍数のみつけ方をいろいろ考えたり説明したりしている。	倍数や公倍数に关心をもち、いろいろみつけようとしている。
	③約数と公約数	A 約数・公約数の意味、および公約数のみつけ方を深く理解し、手際よくそれらを求める、問題を解いたりすることができる。	公約数のみつけ方をいろいろ考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	約数や公約数に关心をもち、進んでその性質を調べようとしている。
		B 約数・公約数の意味、および公約数のみつけ方を理解し、それらを求める、問題を解いたりすることができる。	公約数のみつけ方をいろいろ考えたり説明したりしている。	約数や公約数に关心をもち、いろいろみつけようとしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
8 分数(1)	①等しい分数	A 等しい分数のつくり方をもとに約分や通分の意味とその仕方を深く理解し、手際よく約分や通分をすることができる。	異分母分数の大きさ比べの仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数の表し方に关心をもち、進んで通分や約分の仕方を考えようとしている。
		B 等しい分数のつくり方をもとに約分、通分の意味とその仕方を理解し、約分や通分をすることができる。	異分母分数の大きさ比べの仕方を考えたり説明したりしている。	分数の表し方に关心をもち、通分や約分の仕方を考えようとしている。
	②分数のたし算・ひき算	A 异分母分数のたし算やひき算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	異分母分数のたし算やひき算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	異分母分数のたし算やひき算に关心をもち、進んで計算しようとしている。
		B 异分母分数のたし算やひき算の仕方を理解し、計算することができる。	異分母分数のたし算やひき算の仕方を考えたり説明したりしている。	異分母分数のたし算やひき算に关心をもち、計算しようとしている。
	思図を使って考えよう	A 同じものに目をつけて、差し引いたり、置き換えたりする思考法を深く理解し、手際よく問題を解くことができる。	同じものに目をつけ、差し引いたり、置き換えたりして考え、そのよさや特徴に触れながら解決の仕方を説明している。	同じものに目をつけて考えるよさに気づき、進んで活用しようとしている。
		B 同じものに目をつけて、差し引いたり、置き換えたりする思考法を理解し、問題を解くことができる。	同じものに目をつけ、差し引いたり、置き換えたりして考えたり、解決の仕方を説明したりしている。	同じものに目をつけて考えるよさに気づき、活用しようとしている。
9 面積	①三角形の面積	A 三角形の面積の求め方と公式を深く理解し、手際よく三角形の面積を求めることができる。	三角形の面積の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	三角形の面積の求め方を考え、進んで公式を導こうとしている。
		B 三角形の面積の求め方と公式を理解し、三角形の面積を求めることができる。	三角形の面積の求め方を考えたり説明したりしている。	三角形の面積の求め方を考え、公式を導こうとしている。
	②平行四辺形の面積	A 平行四辺形の面積の求め方と公式を深く理解し、手際よく平行四辺形の面積を求めることができる。また、公式が使えることを理解し、高さを図形の外にとつて面積を求めることができる。	三角形や長方形の面積の公式を使って、平行四辺形の面積の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。また、高さを図形の外にとつたときの面積の求め方を考え、公式がつかえる理由にふれながら説明している。	平行四辺形の面積の求め方を考え、進んで公式を導こうとしている。また、高さを図形の外にとる場合の面積の求め方について、進んで考えようとしている。
		B 平行四辺形の面積の求め方と公式を理解し、平行四辺形の面積を求めることができる。また、公式を使って高さを図形の外にとつたときの面積を求めることができる。	三角形や長方形の面積の公式を使って、平行四辺形の面積の求め方を考えたり説明したりしている。また、高さを図形の外にとつたときの面積の求め方を考えたり説明したりしている。	平行四辺形の面積の求め方を考え、公式を導こうとしている。また、高さを図形の外にとる場合の面積の求め方について、考えようとしている。
	③台形・ひし形の面積	A 台形やひし形の面積の求め方と公式を深く理解し、手際よくそれらの面積を求めることができる。	既習の面積の公式を使って、台形やひし形の面積の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	台形やひし形の面積の求め方を考え、進んで公式を導こうとしている。
		B 台形やひし形の面積の求め方と公式を理解し、それらの面積を求めることができる。	既習の面積の公式を使って、台形やひし形の面積の求め方を考えたり説明したりしている。	台形やひし形の面積の求め方を考え、公式を導こうとしている。
	④面積の求め方のくふう	A 四角形や五角形の面積は三角形に分けて求められることを深く理解し、手際よく多角形の面積を求めることができる。また、平行四辺形や三角形では、底辺と高さが一定のとき、面積が変わらないことを理解している。	多角形は三角形に分割すればその面積が求められることに気づき求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。また、平行四辺形や三角形では、底辺と高さが一定のとき、その面積は変わらないことを説明している。	多角形の面積の求め方に関心をもち、進んで三角形に分けて面積を求めようとしている。また、平行四辺形や三角形では、底辺と高さが一定のとき、その面積は変わらないわけを説明しようとしている。
		B 四角形や五角形の面積は三角形に分けて求められることを理解し、多角形の面積を求めることができる。また、底辺と高さが等しいとき、平行四辺形や三角形の面積は等しくなることを理解している。	四角形や五角形は三角形に分割すればその面積が求められることに気づき、求め方を考えたり説明したりしている。また、底辺と高さの等しい平行四辺形や三角形の面積が等しくなるわけを説明している。	多角形の面積の求め方に関心をもち、三角形に分けて面積を求めようとしている。また、底辺と高さの等しい平行四辺形や三角形の面積が等しくなるわけを説明しようとしている。
	⑤面積と比例	A 三角形の底辺が一定のとき、面積は高さに比例することを深く理解し、手際よく高さと面積の関係を調べることができる。	三角形の底辺が一定のとき、面積は高さに比例することに気づき、その特徴に触れながら根拠を説明している。	三角形の底辺が一定のとき、高さが変わると面積はどのように変わるかを進んで調べようとしている。
		B 三角形の底辺が一定のとき、面積は高さに比例することを理解し、高さと面積の関係を調べることができる。	三角形の底辺が一定のとき、面積は高さに比例することに気づき、その根拠を説明している。	三角形の底辺が一定のとき、高さが変わると面積はどのように変わるかを調べようとしている。

單元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
10 平均とその利用	①平均	A 平均の意味とその求め方を深く理解し、手際よくいろいろな平均を求めたり、平均から全体を求めたりすることができる。	平均の意味に基づいて、いろいろな場合の平均を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	平均について関心をもち、進んで求めたり調べたりしようとしている。
		B 平均の意味とその求め方を理解し、いろいろな平均を求めたり、平均から全体を求めたりすることができる。	平均の意味に基づいて、いろいろな場合の平均を考えたり説明したりしている。	平均について関心をもち、求めたり調べたりしようとしている。
	②平均を使って	A 平均が使える場面や活用の仕方を深く理解し、手際よく歩幅を求めることができる。	平均を用いて歩幅を調べたり、身近な距離を歩測したりして、平均の活用の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで平均を生活や学習に生かそうとしている。
		B 平均が使える場面や活用の仕方を理解し、歩幅を求めることができる。	平均を用いて歩幅を調べたり、身近な距離を歩測したりして、平均の活用の仕方を考えたり説明したりしている。	平均を生活や学習に生かそうとしている。
11 単位量あたりの大きさ		A 単位量あたりの大きさについて深く理解し、手際よくこみぐあい、燃費、人口密度などを比べることができる。	こみぐあいなどの比べ方を考え、単位量あたりの大きさを使うよさや特徴に触れながら説明している。	こみぐあいなど、ものの比べ方に関心をもち、進んで調べようとしている。
		B 単位量あたりの大きさについて理解し、こみぐあい、燃費、人口密度などを比べることができる。	こみぐあいなどの比べ方を考えたり、単位量あたりの大きさの求め方を説明したりしている。	こみぐあいなど、ものの比べ方に関心をもち、調べようとしている。
12 分数(2)	①わり算と分数	A 商を分数で表すことや分数倍の意味を深く理解し、手際よく商を分数で表したり割合を分数で求めたりすることができる。	わり算の商の表し方を考えたり、図を使って2つの数量の割合を考えたりして、そのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	進んで、商の表し方を考えたり、割合の求め方を説明したりしようとしている。
		B 商を分数で表すことや分数倍の意味を理解し、商を分数で表したり割合を分数で求めたりすることができる。	わり算の商の表し方を考えたり、図を使って2つの数量の割合を考えたり説明したりしている。	商の表し方を考えたり、割合の求め方を説明したりしようとしている。
	②分数と小数・整数の関係	A 分数と小数・整数の関係を深く理解し、手際よく、分数を小数で表したり小数を分数で表したりすることができる。	分数を小数に、小数を分数に表したりする仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数と小数・整数の関係を進んで調べようとしている。
		B 分数と小数・整数の関係を理解し、分数を小数で表したり小数を分数で表したりすることができる。	分数を小数に、小数を分数に表したりする仕方を考え、説明している。	分数と小数・整数の関係を調べようとしている。
13 割合	①割合	A 割合の意味や数量の関係を深く理解し、手際よく割合、比較量、基準量を求めることができる。	倍関係に着目して同種の2量を比べる仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	割合のよさに気づき、進んで割合を調べようとしている。
		B 割合の意味や数量の関係を理解し、割合、比較量、基準量を求めることができる。	倍関係に着目して同種の2量を比べる仕方を考えたり説明したりしている。	割合に関心をもち、調べようとしている。
	②百分率	A 百分率の意味を深く理解し、手際よく割合を百分率で表したり、比較量や基準量を求めたりすることができる。	もとにする量を100として表す割合について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	割合の表し方に関心をもち、進んで百分率について調べようとしている。
		B 百分率の意味を理解し、割合を百分率で表したり、比較量や基準量を求めたりすることができる。	もとにする量を100として表す割合について考えたり説明したりしている。	割合の表し方に関心をもち、百分率について調べようとしている。
	③割合を使って	A 割合の和や差を使った思考法を深く理解し、何倍になるかを考え、手際よく問題を解くことができる。	図を使って、割合の和や差に着目し、問題解決の仕方を考え、その特徴に触れながら説明している。	進んで割合を活用しようとしている。
		B 割合の和や差を使った思考法を理解し、何倍になるかを考え、問題を解くことができる。	図を使って、割合の和や差に着目し、問題解決の仕方を考えたり説明したりしている。	割合を活用しようとしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
思表を使って考えよう(1)	A	表を使って少ない場合から順に調べてきまりをみつける思考法を深く理解し、手際よく問題を解くことができる。	表を使って少ない場合から順に調べてきまりをみつけ、その考え方のよさに触れながら説明している。	進んで、伴って変わる2つの数量をみつけて、きまりを調べようとしている。
		表を使って少ない場合から順に調べてきまりをみつける思考法を理解し、問題を解くことができる。	表を使って少ない場合から順に調べてきまりをみつけたり説明したりしている。	伴って変わる2つの数量をみつけて、きまりを調べようとしている。
学わくわく算数ひろば	●見積もりを使って	A	差し引いたり、切り上げたり、切り捨てたりして見積もる仕方を深く理解し、見積もりを使って、買えるか買えないかなどを手際よく判断できる。	見積もりに关心をもち、進んで見積もりを用いて判断しようとしている。
		B	差し引いたり、切り上げたり、切り捨てたりして見積もる仕方を理解し、見積もりを使って、買えるか買えないかなどを判断できる。	見積もりに关心をもち、見積もりを用いて判断しようとしている。
14 円と正多角形	①正多角形	A	正多角形の意味や性質を深く理解し、正多角形をいろいろな方法で手際よく作図することができる。	正多角形に关心をもち、正多角形の意味や性質を進んで調べようとしている。
		B	正多角形の意味や性質を理解し、正多角形をいろいろな方法で作図することができる。	正多角形に关心をもち、正多角形の意味や性質を調べようとしている。
	②円周と直径	A	直径に対する円周の割合が一定であるという円周率の意味を深く理解し、手際よく円周や直径を求めることができる。	円周と直径との関係に关心をもち、円周は直径の何倍になるかをいろいろな大きさの円で調べようとしている。
		B	円周率の意味を理解し、円周や直径を求めることができる。	円周と直径との関係に关心をもち、円周は直径の何倍になるかを調べようとしている。
	③円周と比例	A	手際よく表にかいて円周と直径の関係を調べ、円周と直径の関係について深く理解することができる。	直径が変わると円の面積がどのように変わるかを進んで調べようとしている。
		B	表にかいて円周と直径の関係を調べ、円周が直径に比例することを理解することができる。	直径が変わると円の面積がどのように変わるかを調べようとしている。
15 割合のグラフ	①帯グラフと円グラフ	A	帯グラフや円グラフの特徴、よみ方、かき方を深く理解し、手際よく、帯グラフや円グラフをよんだり、かいたりすることができる。	割合を表すグラフに关心をもち、進んで帯グラフや円グラフをよんだり、かいたりしようとしている。
		B	帯グラフや円グラフの特徴、よみ方、かき方を理解し、帯グラフや円グラフをよんだり、かいたりすることができる。	割合を表すグラフに关心をもち、帯グラフや円グラフをよんだり、かいたりしようとしている。
	②帯グラフや円グラフを使って	A	調べたいことをきめて、資料を集めて、これまでに学習した表やグラフ適切に選択して手際よく整理することができる。	課題意識をもって、一連の統計的な問題解決の方法について深く知ろうとしている。
		B	調べたいことをきめて、資料を集めて、これまでに学習した表やグラフに整理することができる。	課題意識をもって、一連の統計的な問題解決の方法について知ろうとしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
16 角柱と円柱	①角柱と円柱	A 角柱と円柱の性質、構成要素について深く理解し、手際よく特徴を調べることができる。	角柱や円柱の底面や側面に着目して、その特徴に触れながら説明している。	身のまわりにある立体に关心をもち、進んで角柱や円柱の特徴を調べようとしている。
		B 角柱と円柱の性質、構成要素について理解し、特徴を調べることができる。	角柱や円柱の底面や側面に着目して説明している。	身のまわりにある立体に关心をもち、角柱や円柱の特徴を調べようとしている。
	②見取図とてん開図	A 角柱や円柱の見取図、展開図のかき方を深く理解し、角柱と円柱の見取図、展開図を手際よくかくことができる。	角柱と円柱の見取図やいろいろな展開図のかき方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで角柱と円柱の見取図、展開図をかこうとしている。
		B 角柱と円柱の見取図、展開図のかき方を理解し、角柱と円柱の見取図、展開図をかくことができる。	角柱と円柱の見取図やいろいろな展開図のかき方を考えたり説明したりしている。	角柱と円柱の見取図、展開図をかこうとしている。
17 速さ		A 速さの意味や、速さ、道のり、時間の関係を深く理解し、手際よくそれらを求めることができる。	単位時間に進む距離で速さを表すことができることに気づき、速さ、道のり、時間の関係に触れながらそれらの求め方を考えたり説明したりしている。	速さの比べ方について关心をもち、進んで調べようとしている。
		B 速さの意味や、速さ、道のり、時間の関係を理解し、それらを求めることができる。	単位時間に進む距離で速さを表すことができることに気づき、速さ、道のり、時間の求め方を考えたり説明したりしている。	速さの比べ方について关心をもち、調べようとしている。
18 変わり方		A ○や△を使った式の表し方や表にかいて調べる仕方を深く理解し、手際よく○や△を使った式に表したり、変わり方を表にかいて調べたりすることができる。	○や△を使った式に表し、表にかいて変わり方を調べて比例するかどうかを考えたり、変わり方の特徴に触れながら説明したりしている。	いろいろな変わり方に关心をもち、進んで式や表に表して調べようとしている。
		B ○や△を使った式の表し方や表にかいて調べる仕方を理解し、○や△を使った式に表したり、変わり方を表にかいて調べたりすることができる。	○や△を使った式に表し、表にかいて変わり方を調べて比例するかどうかを考えたり説明したりしている。	いろいろな変わり方に关心をもち、式や表に表して調べようとしている。
思表を使つて考え方(2)		A 変わり方のきまりをみつけて解く思考法を深く理解し、表にかいて変わり方のきまりをみつけ、何分後に出会ったり、追いついたりするかを手際よく求めることができる。	表から時間が1分、2分、…と経ったときの2人の距離の変わり方のきまりに気づき、それを用いて考えたり説明したりしている。	進んで表にかき、変わり方のきまりをみつけようとしている。
		B 変わり方のきまりをみつけて解く思考法を理解し、表にかいて変わり方のきまりをみつけ、何分後に出会ったり、追いついたりするかを求めることができる。	表から時間が1分、2分、…と経ったときの2人の距離の変わり方のきまりを考えたり説明したりしている。	表にかいて、変わり方のきまりをみつけようとしている。
学わくわく算数ひろば	●算数ラボ	A いろいろな命令を組み合わせて、手際よくプログラムを作ることができる。	辺に沿って動かすには、正多角形の外角に着目すればよいことに気づき、その特徴に触れながら説明している。	プログラムをつくることに関心をもち、いろいろ試しながら、進んで取り組んでいくとしている。
		B いろいろな命令を組み合わせて、プログラムを作ることができる。	辺に沿って動かすには、正多角形の外角に着目すればよいことに気づき、説明している。	プログラムをつくることに関心をもち、いろいろ試しながら取り組んでいくとしている。
	●みらいへのつばさ	A 文章、表、グラフの意味を深く理解し、問題を解くのに必要な情報を適切に選択して問題を解くことができる。	文章、表、グラフを関連づけて考え、その特徴に触れながら説明している。	算数で学んだことをいかして、進んで自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。
		B 文章、表、グラフの意味を理解し、問題を解くのに必要な情報を選択して問題を解くことができる。	文章、表、グラフを関連づけて考えたり説明したりしている。	算数で学んだことをいかして、自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。